

経営基本理念

地域社会の発展に貢献する

行動指針

- ①金融を通じて中小企業の発展と住民の生活向上のために心から奉仕する。
- ②役職員は常に一体となって健全かつ積極的な経営に努める。
- ③職員の生活向上を図り明るく朗らかな職場を築く。

経営ビジョン

- ①真に存在感のある信用金庫でありつづける。
- ②地域のみなさまから「真に頼りがいのある金融機関」といわれる存在となる。
- ③数字に現れるシェア以上に取引先のみなさまの「心の中のシェア」を高める。

当金庫の経営の考え方

狭域高密度経営

預金・貸出金の残高が多いことが必ずしも経営の健全性に結びつかないことが明らかになっております。当金庫は定められた営業範囲の中で、さらに地域に密着し、独自の金融サービスをより充実させていく所存です。

健全・効率経営の継続

厳しい経済環境のもと、当金庫がこれまで標榜して参りました健全・効率経営に今後も努めて参ります。

基本的な経営姿勢

当金庫は、経営理念に基づいて役職員の行動指針を定め、当金庫が目指す姿を経営ビジョンとして描いております。大きく変化する金融環境のもと原点に立ち返って、地域協同組織金融機関としての使命を再確認しております。

真に存在感のある 信用金庫でありつづける

数字が表す以上に、地域のみなさまに「頼りがいのある金融機関だ」といわれるよう努力して参ります。

